

『都市デザイン構想事業』

都市デザインマネジメントスクール（産学公民連携による提案型スクール）

実施内容

UDCBKの目的である「長期的な見通しを持った都市デザインの構想」をする上で、草津市にとっての課題等をテーマとして市民や学生および事業者の皆さんが都市デザイン・まちづくりについて学び・話し合いをし、成果を市に提案することにより、施策への反映をさせることを目的に実施する。

前期：テーマ（市の関係部署と調整）を定め都市形成・まちづくりを行う上で基本的な知識や事例・手法などを中心とした内容で、後期に繋がる全5回の座学を実施する。

後期：前期に学んだ内容を活用し、テーマに即した現在の南草津の地域での課題を洗いし、解決に向けたデータ収集や手法について検討するワークショップを実施。

事業イメージ



アーバンデザインセミナー

これまでと同様に広く市民がアーバンデザインを身近に感じ、まちづくりに興味を持っていただくことを目指し、セミナーを開催する。令和4年度までの取組により市民の皆さんに一定まちづくりの興味を持っていただけたと感じており、例年は年間10回程度開催していたが、四半期に1回程度、年間4回程度とする。
 セミナーを減らす代わりに、市に提案し施策への反映を目指す提案型スクールを重視する形で事業展開を図る。

『社会実験準備事業』

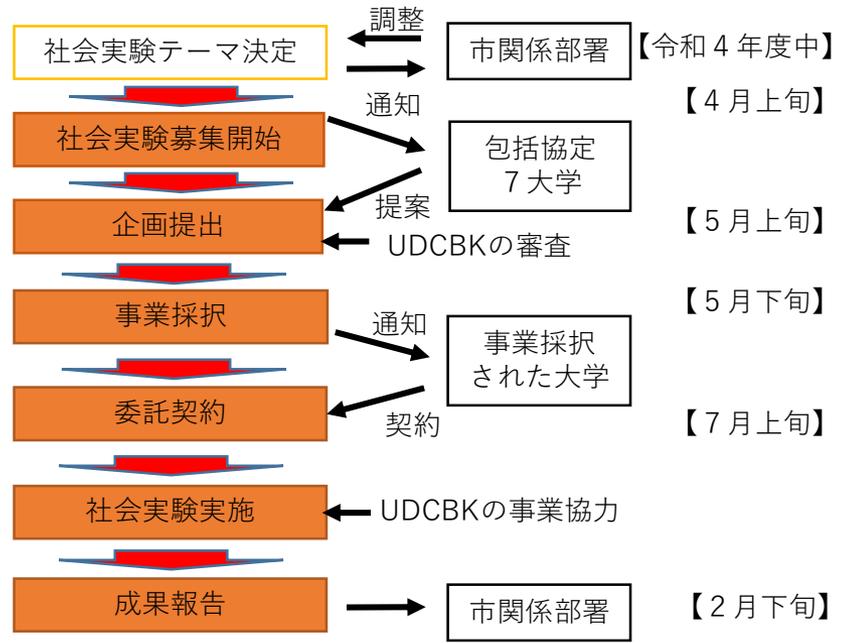
実施内容

草津市の課題となっていることをテーマとし、包括協定を締結している7大学から提案を募集する。採択された提案について委託契約を締結しUDCBKと協力しながら社会実験を実施し、社会実験の成果を草津市に還元し、草津市のまちづくりに反映させることを目的に実施する。

※テーマはUDCBKの目的である「長期的な見通しを持った都市デザインの構想」を進めるため、都市デザイン・都市形成などに関することとし、市の関係部署と事前に調整したうえで決定する。

※社会実験は草津市の課題解決やまちづくりに寄与するものとし、草津市特有の課題でないものや、全国共通の課題などは採用しない。

事業イメージ



市関係部署と調整し決定した社会実験準備事業のテーマに対する成果報告を還元することにより、これまで以上に市の施策に反映させることを目指す。